

摂食・嚥下調整食に関する早見表（学会分類コードあり）

摂食・嚥下学会分類2021				【記載例】	
コード		名称	形態	A病院	
0	j	嚥下 訓練食品0j	均質で、付着性・凝集性・硬さに配慮したゼリー 離水が少なく、スライス状にすくうことが可能なもの	【嚥下訓練食品】 En:51kcal P:0g 特：キッセイフルーツゼリー 1 個	
	t	嚥下 訓練食品0t	均質で、付着性・凝集性・硬さに配慮したとろみ水 原則的には中間のとろみあるいは濃いとろみのどちらかが適している。		
1	j	嚥下 調整食1j	均質で、付着性・凝集性・硬さ、離水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの	【嚥下 1】 主：粥ゼリー En:400kcal. P:4g 特：粥ゼリー100g＋キッセイフルーツゼリー 1 個	【嚥下 2】 主：粥ゼリー 副：プリン状、ピューレ状 En:900kcal. P:20g 特：粥ゼリー＋副食 1 品＋デザート 1 品
2	1	嚥下 調整食2	ピューレ・ペースト・ミキサー食など、均質でなめらかで、ベタつかず、まとまりやすいもの	【嚥下 3】 主：粥ゼリーまたはスベラカーゼ入り粥 副：ペースト状 En:1200kcal P:40g 特：主食＋副食 2 ～ 3 品＋デザート 1 品	食事の名称【 ソフト食④ 】 主：スベラカーゼ入り粥 副：ミキサー食 トロミ付 En： kcal P： g 特：
	2		ピューレ・ペースト・ミキサー食など、ベタつかず、まとまりやすいもので不均質なものを含む スプーンですくって食べる事が可能なもの		食事の名称【 】 主： 副： En： kcal P： g 特：
3		嚥下 調整食 3	形はあるが、押しつぶしが容易、食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの 多量の離水がない	【嚥下 4】 主：スベラカーゼ入り粥 副：ミキサー状とろみつき En:1500kcal P:60g 特：主食量全量と半量の選択可 半量の場合 En:1200kacl. P:56g	
4		嚥下 調整食 4	硬さ・ばらけやすさ・貼り付きやすさなどのないもの 箸やスプーンで切れる 柔らかさ	食事の名称【 ソフト食③ 】 主：スベラカーゼ入り粥 副：スベラカーゼ入りムース状 En： kcal P： g 特：	
その他の食形態				【一口大】直径 2 cm程度 【粗刻み】直径 1 cm程度 【刻み】直径 5 mm程度 【微細刻み】直径2mm程度	【粗きざみ】一口大の大きさ
とろみ剤				ソフティアS	
とろみの段階				中間のとろみ：とろみ剤 1 本(3g)/150ml	
連絡先				栄養管理科 Tel：029-000-000（直通） Fax:029-000-000 連絡のつきやすい時間帯：午後14時以降	
				栄養科 Tel：0295-53-1193 Fax：0295-53-6156	

【記載上の注意点】
主：主食の内容・形状を記載ください。
副：副食の内容・形状を記載ください。
En：エネルギー量を記載ください。
P：蛋白質の量を記載ください。
特：特記事項、食種の詳細等を記載ください。